

# 令和3年度 活動支援事業の実施団体と取り組み内容

## 1 江別演劇プロジェクト Winds

団体の概要	
活動開始年月	平成10年2月
登録会員数	27人
通常の活動内容	演劇など優れた芸術文化を公演するとともに、トークショーなど演劇を活かした街づくりを実施しています。また、青少年を演劇公演に招待、優秀な感想文を顕彰するなど、未来の江別を担う人材を育成しています。
助成を受けた実績 (直近)	なし

事業の概要	
事業名	演劇を活かした街づくりトークショー
対象	コミュニティ活動をしている人、演劇活動をしている人、地域のことを考えているなどの江別市民、江別地域の学生。
地域の課題として 考えていること	核家族化、更に個家族化が進む中、人と人とのつながり、コミュニティを強めていくことは地域の課題です。
実施内容	全道、全国で行われている演劇を活用したコミュニティワークショップ、学校での演劇によるコミュニケーション授業の実践例を紹介し、江別での取り組みを考えます。また、当日の公演、討議内容はデータ化し、フェイスブックで公開します。また、希望者には文書で配布します。
実施効果	全道、全国の実践例を共有することによって、演劇を活用したコミュニティ活動の質を高めます。また、小中学での演劇によるコミュニケーション授業を始める準備をします。

## 2 えべつあそび場創造プロジェクト（継続申請の特例 3年目）

団体の概要	
活動開始年月	平成31年3月
登録会員数	4人
通常の活動内容	毎月1回日曜日に、まごころハウス緑町にて、地域の子どもたちを対象としたあそびの会を開催。
助成を受けた実績（直近）	令和2年度協働のまちづくり活動支援事業 100,000円

事業の概要	
事業名	あそびの輪を広げよう
対象	江別市内の子どもたち、保護者、地域施設
地域の課題として考えていること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あそび場の不足 昨年度までは江別・野幌であそびの会を実施していますが、参加者は市内全域から訪れており、地域の身近なあそび場としては数が足りていません。</li> <li>・CCRC 構想への協力 ココルクえべつであそびの会を開催するにあたり、生涯活躍のまちというテーマに貢献できる活動をしたと考えています。</li> <li>・コロナ禍での活動継続 新型コロナウイルスの影響下で不自由な思いをされている皆さんのために、少しでも楽しみ・くつろぎの場を提供したいという思いであそびの会を継続します。</li> </ul>
実施内容	ココルクえべつ及びまごころハウスでは、あそびの会を通しての多世代交流を行う。前者ではイベントを開催する他団体と連携をする。また、後者ではコーヒー目当てに参加する一般の方や、NPO 法人みなぱのまごころ食堂を利用する方も一緒に遊びの会に参加するため、世代を超えて楽しめる遊びやゲームを提供する。
実施効果	ココルクえべつでは、江別・野幌・大麻の地域であそびの会ができるようになるほか、参加者が多世代交流を通して誰かのために何かしてあげることに喜びや達成感を得られる。また、まごころハウスでは、イベントのコラボレーションにより、集客力を高められる。